

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023 年 7 月 13 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒 060-0062 札幌市中央区南2条西3丁目15番地の1
氏名	北海道信用金庫
(代表者名)	理事長 佐藤 信明

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報告期間	2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日			
事業の規模	従業員数	474 人		
	使用床面積	29,497.65 m ²		
	事業所数	38 事業所		
	自動車使用台数	126 台		
温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC
	1780 t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃
	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名			
	担当者氏名			
	電話/FAX			
	電子メールアドレス			
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)	<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項		
	条例第23条(自動車使用管理計画)	<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項		
計画期間	2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日			
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり			
備考				

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年4月1日～ 2025年3月31日

【報告期間】

2022年4月1日～ 2023年3月31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減(電気)	1850 t-CO2	3 %	1660 t-CO2	10 %	○						
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	116 t	3 %	113 t	3 %	△						
紙使用量の削減	5466 千枚	3 %	5434 千枚	1 %	△						
法令の遵守	— —	— %	— —	— %	—						
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減(電気)	○	店舗内店舗の実施等、営業体制の見直しにより効率的な店舗営業ができた。
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	△	新型コロナウイルス感染症区分「5類」への移行に伴い、自粛していた営業活動を再開したことで、目標とする削減率に至らず。
紙使用量の削減	△	業務量の増加等により、目標とする削減率に至らず。
法令の遵守	—	